

讀賣新聞

2010年(平成22年)

6月14日月曜日

福島で震度5弱

13日午後0時32分頃、福島県沖を震源とする地震があり、福島県相馬市と浪江町で震度5弱を観測したほか、東北地方を中心震度4～1を観測した。

気象庁によると、今回の地震は太平洋から日本列島に向かって沈み込む太平洋側のプレート(板状の岩盤)と陸側のプレートの境界付近で発生したとみられ、震源の

深さは約40キロ。マグニチュードは6.2と推定。1週間程度は震度4～3の余震が発生する恐れがあり、東日本が梅雨の時期に入ることから、同庁では土砂災害に警戒を呼びかけている。主な各地の震度は次の通り。

▽震度4 福島県福島市、いわき市、宮城県仙台市、栗原市、石巻市、山形県上山市、茨城県日立市笠間市、栃木県大田原市
 ▽震度3 福島県郡山市、宮城県気仙沼市、山形市盛岡市、水戸市、宇都宮市、前橋市、埼玉県宮代町、千葉市、新潟県見附市
 ▽震度2 青森市秋田市、東京都千代田区、横浜市青葉区、長野県佐久市